

2018年度 第3四半期決算概要

(2019年3月期)

2019年2月7日
株式会社リコー

- 2018年度第3四半期決算概要についてご説明いたします。

本資料に記載されている、リコー(以下、当社)現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますので、これら業績見通しにのみ全面的に依拠なさらないようお願い致します。

実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、 a) 当社の事業領域を取り巻く経済情勢、景気動向、 b) 為替レートの変動、 c) 当社の事業領域に関連して発生する急速な技術革新、 d) 激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品・サービスを当社が設計・開発・生産し続ける能力、などが含まれます。ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。(参照:「事業等のリスク」<http://jp.ricoh.com/IR/risk.html>)

本資料に他の会社・機関等の名称が掲載されている場合といえども、これらの会社・機関等の利用を当社が推奨するものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。
投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。

本資料における年号の表記：4月から始まる会計年度の表記としております。

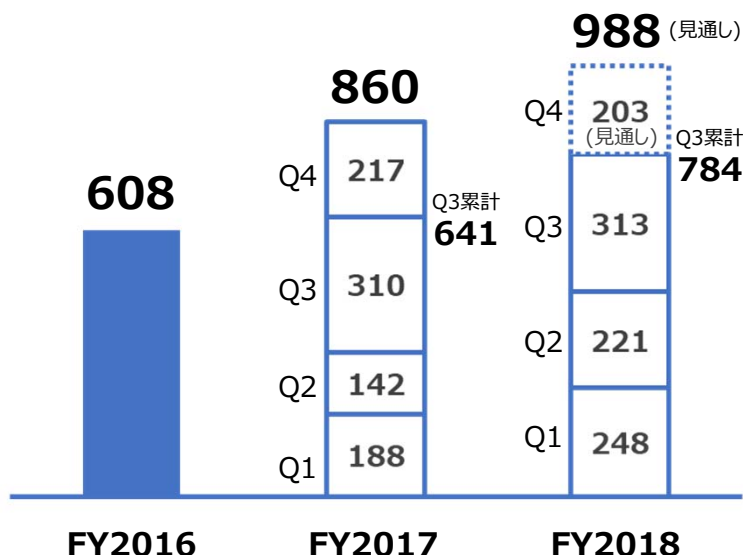
(例) 2018年度 (FY2018) : 2018年4月から2019年3月までの会計年度

<p>概要</p>	<p>営業利益は前年同期比1.6倍、当期利益は約3倍 「稼ぐ力」も着実に強化(1.2倍)</p>
<p>事業</p>	<p>オフィスサービスの収益拡大継続 商用印刷は新製品効果で増益転換 サーマルは原材料費高騰と競争激化により増収減益</p>
<p>地域</p>	<p>日本・新興国が増収増益 米州は減収ながら増益</p>
<p>その他</p>	<p>構造改革は着実に進捗 通期営業利益 計画進捗率93%</p>

- 2018年度第3四半期決算は、営業利益・当期利益ともに増益となりました。
営業利益は791億円で前年同期比1.6倍、当期利益は506億円で約3倍となりました。
営業利益から、特殊・一時的要因を除いた「稼ぐ力」についても、着実に強化されています。
※「稼ぐ力」については次頁にて説明。
- 事業面では、オフィスサービスが引き続き好調で収益拡大に寄与しています。
商用印刷は第2四半期までとの違いとして、新製品効果で増益に転換しています。
サーマルは、環境規制による原材料費高騰に加えて、中国の景気に伴う需要減少から競争激化によって、増収減益となりました。
- 各地域での販売状況では、日本・新興国が好調で増収増益となりました。
米州は第2四半期決算説明の際に底を打ったとお話したが、その後、減収ながら増益で、計画どおり推移をしています。
- 構造改革は着実に進捗している結果、通期営業利益 計画進捗率93%となっています。

18年度の稼ぐ力は988億円の見込み

■ 稼ぐ力(特殊・一時的要因除く営業利益)推移 (単位: 億円)



(単位: 億円)	FY2016	FY2017	FY2018 (見通し)
営業利益	338	-1,156	850
構造改革費用	△106	△315	△180
一時収益 *1	---	111	142
減損費用	△95	△1,759	---
特殊費用 *2	△69	△52	△100
稼ぐ力	608	860	988

*1 MIF売却益、株式譲渡益など

*2 インド関連費用など

- 営業利益から、特殊・一時的要因を除いた「稼ぐ力」について説明します。
- 前回は、リコーインドなどのリスク要因も構造改革の一環との位置づけで構造改革効果に含めていましたが、リスク費用を「稼ぐ力」に含めるのは適切ではないと判断し、その他経費の中に、リスク費用100億円を織り込むように変更しました。
その結果、2018年度の「稼ぐ力」見通しは 988億円(前回 882億円)となります。
- 2016年度608億円、2017年度860億円から「稼ぐ力」が着実に付いてきています。
- 各年度の特異・一時的要因の金額につきましては、右表に項目を表現しています。

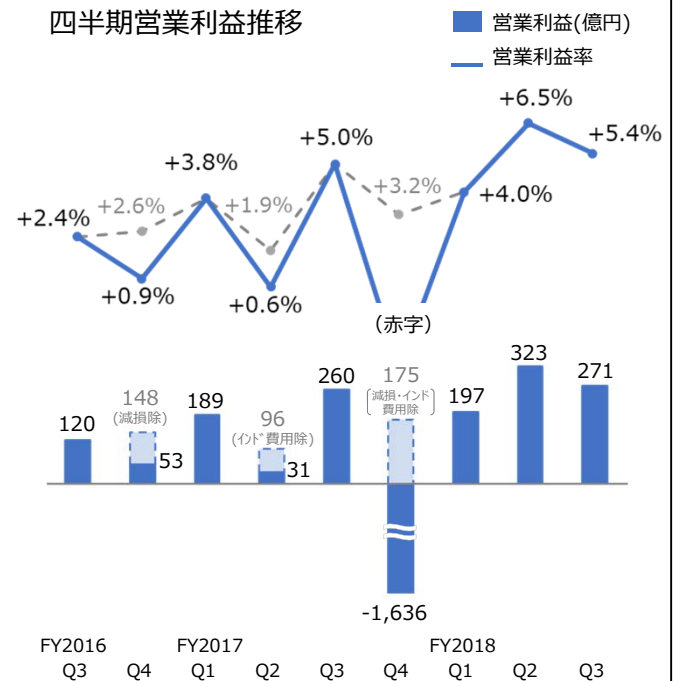
2018年度 第3四半期決算 <主要指標>

	FY2018 Q3実績	前年同期比
売上高	14,894億円	- 1.8%
営業利益	791億円	+64.8%
営業利益率	5.3%	+2.1pt
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	506億円	+192.1%
EPS	69.85円	+45.94円
FCEF *	704億円	+363億円
研究開発投資	803億円	- 0億円
設備投資 (有形固定資産)	504億円	+ 43億円
減価償却費 (有形固定資産)	495億円	- 19億円
平均為替 レート 1USD 1Y-円	111.19円	-0.53円
	129.54円	+1.04円

(為替影響、事業譲渡等非連結影響分除く)

→ +0.7%

四半期営業利益推移

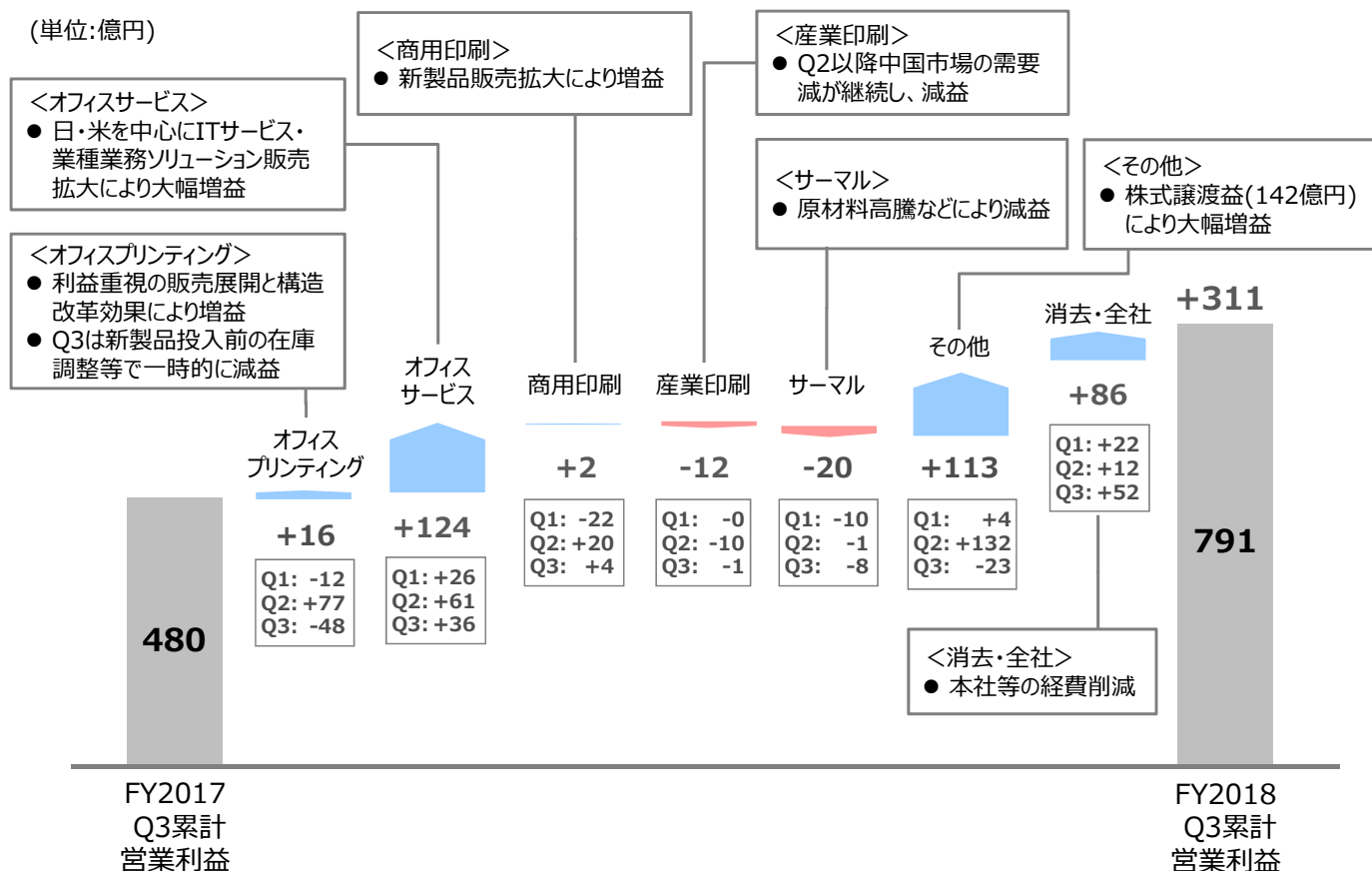


* FCEF (Free Cash flow Excluding Finance business)
: ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフロー

- 2018年度(19年3月期) 第3四半期決算の連結売上高は14,894億円で、前年同期比-1.8%ですが、為替影響と、半導体、物流事業の株式譲渡による事業非連結化の影響を除くと前年同期比+0.7%となります。
- 営業利益は791億円で、前年同期比 1.6倍の増益となりました。営業利益率は5.3%で、前年同期比+2.1pt改善しています。
- 親会社の株主に帰属する当期利益は506億円で、前年同期比約3倍となりました。
- ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフローは704億円と、前年に対して363億増加しました。
- 研究開発、設備などの投資は予定通り進捗しています。

2018年度 第3四半期決算 <セグメント別営業利益>

(単位:億円)



February 7, 2019

(C)2019 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

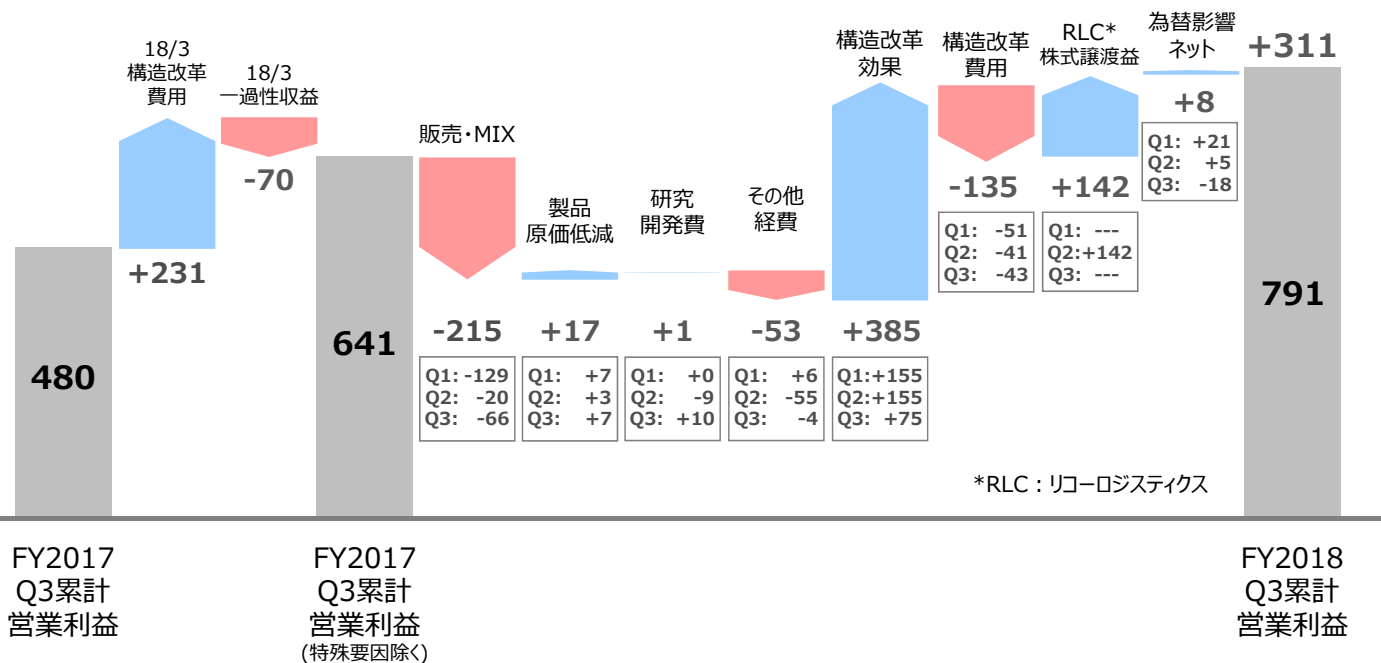
- 2018年第3四半期の事業セグメント別の営業利益増減となります。
- オフィスプリンティング、オフィスサービス、商用印刷、その他、消去・全社で増益となっています。
- オフィスプリンティングは、利益重視の販売展開と構造改革により増益となりました。
なお、第3四半期は、2019年1月のMFP新製品発売前の在庫調整などで一時的に減益となりました。
- オフィスサービスは、日・米を中心にITサービス・業種業務ソリューション販売が拡大し増益となりました。
- 商用印刷は、新製品販売の進展により第3四半期累計で増益に転換しました。
- 産業印刷は、第2四半期以降、米中の貿易摩擦が影響を受け、中国市場の需要が減少し、減益となりました。
- サーマルは、第2四半期以降、原材料費高騰影響により減益となりました。
- その他は、リコーロジスティクス株式譲渡益により増益となりました。
- 消去・全社は、本社経費などの削減により増益となりました。
- 結果として、営業利益は791億円となり、前年に対して311億円改善しました。

2018年度 第3四半期決算 <要因別営業利益>

(単位:億円)

FY2017
Q3累計

FY2018
Q3累計



FY2017
Q3累計
営業利益

FY2017
Q3累計
営業利益
(特殊要因除く)

FY2018
Q3累計
営業利益

- 要因別の営業利益増減となります。
- 前年同期の特殊・一時的要因を除いた「稼ぐ力」は641億円となります。
- 販売・MIXは、MFP新製品発売前の在庫調整と、半導体、物流事業の株式譲渡による事業非連結化の影響から第3四半期ではマイナスとなっています。
なお、在庫調整は一過性のため、第4四半期は影響が少ないと見えています。
- 製品原価低減は、少しずつ利益が出てきています。
- 研究開発費、その他経費は、コントロールできていますが、一部第4四半期への期ずれもあります。
- 構造改革の効果取り込みと施策展開は予定通りに進展しています。
第3四半期の効果が小さく見えるのは、前年同期から大きく効果を創出したためです。
- 結果として、「稼ぐ力」は784億円となり、前年に対して311億円改善しました。

■ オフィス

オフィスサービスが堅調に収益拡大
オフィスプリンティングも利益改善が進展

オフィスプリンティング (OP)

・収益性重視の販売展開、構造改革により増益
・Q3の減益は、新製品MFP投入前の在庫調整などが主因(⇒Q4以降新製品順次切替)

OP分野 (単位: 億円)	FY2017 Q3累計	FY2018 Q3累計
営業利益	885	902
構造改革費用	103	112
MIF売却益	63	-
特殊要因除く営業利益	925	1,014

(前年同期比) +9.6%

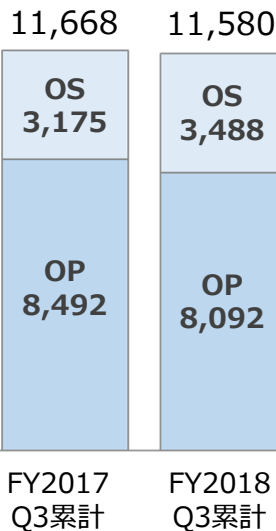
FY2018 Q3累計 売上前年同期比(為替除く)	ハード	ノンハード
MFP	-8%	-4%
プリンタ	-9%	-3%
MFP+プリンタ 計	-8%	-4%

FY2018 Q3累計 台数	前年同期比	
MFP	-5%	A3:-7% A4:-2%
プリンタ	-26%	

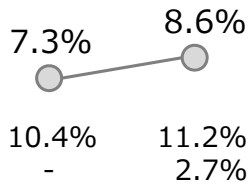
オフィスサービス (OS)

・国内：Windows10移行需要、業種業務モデルが牽引し引き続き好調
・米州：ドキュメント/コミュニケーションサービスが好調に推移

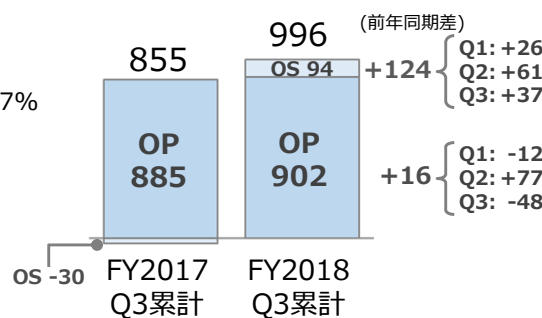
売上高(億円)



営業利益率



営業利益(億円)



*営業利益は、全社・消去を除く

- オフィス事業につきましては、全体では微減収ながら、オフィスプリンティング、オフィスサービスともに増益となっています。

<オフィスプリンティング>

- 売上高は8,092億円となりました。
- 売価コントロール、付加価値提案などの収益性重視の販売展開や構造改革も進展し、減収ながら増益となりました。

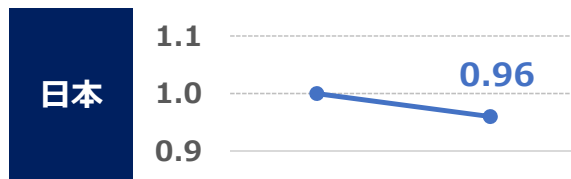
<オフィスサービス>

- 売上高は3,488億円となりました。前年同期比約2桁の伸びとなっています。
- Windows10移行などに伴うIT需要が引き続き堅調に拡大しています。
- 日本では業種業務展開のモデル展開が拡大しており、業績を牽引しています。
- 米州ではドキュメントサービス、コミュニケーションサービスが好調に推移しており、収益性の高いサービスの販売に特化する動きの中で、利益が確実に出てきています。

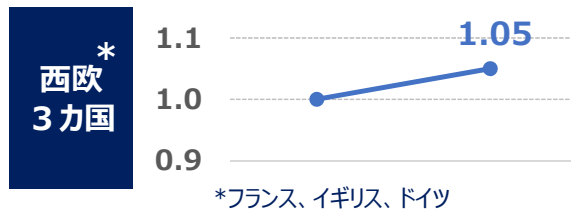
(参考) MFP売価マネジメントの状況

直売 MFP売価推移
(FY2017の実績を“1”としたときの変化)

実施状況



- ✓ 収益確保を前提とした大手商談を年末にかけて獲得。ミックス変化により単価が下落



- ✓ 大手顧客商談の案件マネジメントの効果により3か国とも前年より売価が上昇
- ✓ イギリスでは、より売価の高い高速モデルへの販売製品シフトを展開



- ✓ 売価マネジメントにより、すべての顧客層で売価が改善
- ✓ 収益性の高い民間への販売シフトも進展

2019年1月から次世代複合機を販売開始。更なる売価上昇を目指す

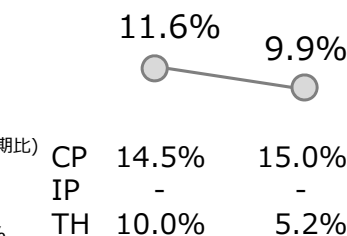
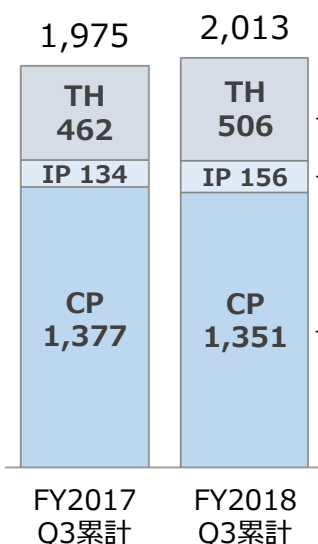
- MFP売価マネジメントの状況についてです。
- MFPの売価マネジメントは予定通り展開できています。

プリンティング

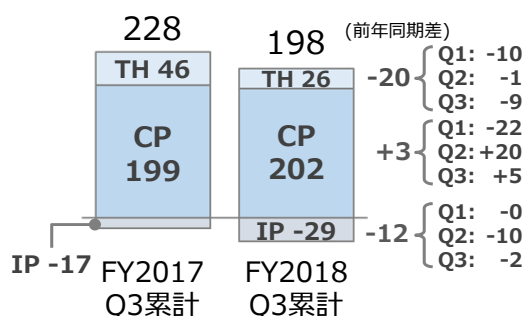
売上横バイ
一過性要因により減益

売上高(億円)

営業利益率



営業利益(億円)



*営業利益は、全社・消去を除く

商用印刷 (CP)

- ・新製品拡販で累計で増益に転換
- ・Q3は新製品を含むハード売上が2桁増収を回復

FY2018 Q3累計 売上高前年同期比 (為替除く)	ハード	ノンハード
	-6%	+1%

CPハード売上 四半期別伸び率:
Q1:-21% Q2:-8% Q3:+11%

産業印刷 (IP)

- ・IJヘッド販売が日米欧で拡大し増収
- ・Q2から中国の需要停滞により、売上成長が鈍化
- ・新製品開発費計上などもあり減益

サーマル (TH)

- ・国内外ともに売上は堅調に伸長
- ・原材料高騰等の影響もあり減益
→価格転嫁など収益改善策を実施

- プリンティングは、売上は横ばいながら、減益となりました。減益要因は産業印刷とサーマルの一過性の要因となります。

<商用印刷>

- 売上高は1,351億円となりました。
- 第2四半期に引き続き新製品拡販が進展し、第3四半期は前年同期比で増益となりました。
- 第3四半期ハード伸び率は前年同期比+11%となり、今後ノンハードへの収益貢献が期待できます。

<産業印刷>

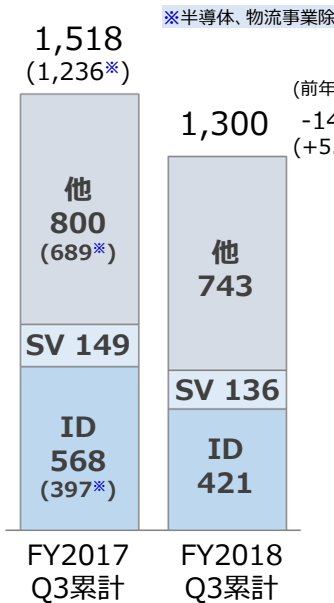
- 売上高は156億円となりました。
- IJヘッドの販売が日欧米で拡大して増収となりました。
- 米中貿易摩擦の影響により、第2四半期から中国市場の需要が停滞していることに加えて、新製品開発費用の計上などもあり、減益となっています。

<サーマル>

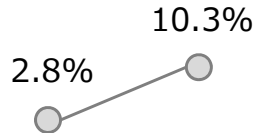
- 売上高は506億円となりました。
- Eコマース用ラベル需要の増加などで国内外で増収となっています。
- 中国での原材料費高騰影響などにより減益となっています。

その他

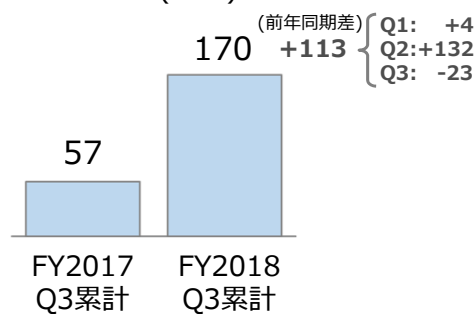
売上高(億円)



営業利益率



営業利益(億円)



*営業利益は、全社・消去を除く

産業プロダクツ (ID)

- ・半導体事業株式譲渡の影響を除くと増収(+24億)
- ・産業用光学部品・モジュールの販売拡大継続



SmartVision (SV)

- ・製品絞り込みなどにより減収ながら増益
- ・RICOH THETAなどが堅調に推移



その他

- ・ファイナンス/電力小売事業が増収
- ・物流事業を株式譲渡により非連結化(Q2)

- その他は、半導体、物流事業の株式譲渡による事業非連結化の影響により減収となりました。事業非連結化の影響を除くと、前年同期比+5.1%の伸びとなります。
- 営業利益はリコーロジスティクス株式譲渡益(142億円)の影響により大幅増益となりました。株式譲渡益、半導体事業譲渡影響を除いた実質的な営業利益は前年同期比横ばいとなります。

<産業プロダクツ>

- 売上高は421億円となりました。
- 半導体事業非連結化の影響を除くと、増収増益となります。
- 産業用光学部品・モジュールの販売拡大が継続しています。

<SmartVision>

- 売上高は136億円となりました。
- 製品絞り込みなどにより減収ながら増益となっています。
- 360度カメラTHETAなどが堅調に推移しています。

<その他>

- 売上高は743億円となりました。
- ファイナンス事業、電力小売事業が堅調に推移しています。
- 第2四半期に非連結化した物流事業の影響で売上・利益に影響が出ています。

＜連結財政状態計算書＞

資産の部

(単位：億円)	2018年12月末	18/03末比 増減額
流動資産	13,430	+150
現金及び預金	2,013	+407
営業債権及びその他の債権	5,849	-47
その他の金融資産	2,964	+53
棚卸資産	2,182	+377
その他の投資	-	-559
その他の流動資産	419	-80
非流動資産	13,190	+59
有形固定資産	2,450	-49
のれん及び無形資産	2,179	+7
その他の金融資産	6,879	-16
その他の非流動資産	1,680	+117
資産合計	26,620	+210

(参考)期末日為替レート： $US\$ 1 = ¥ 111.00$ (+4.76)
 $EURO 1 = ¥ 127.00$ (-3.52)

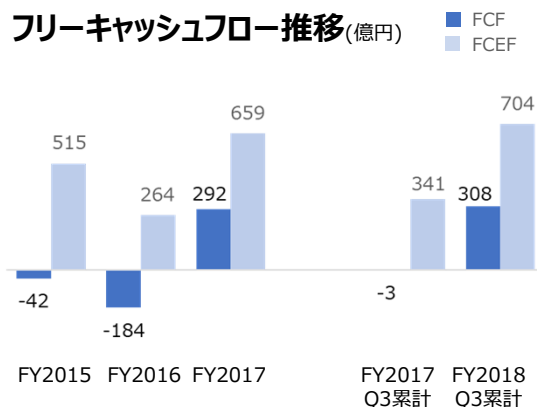
負債及び資本合計の部

(単位：億円)	2018年12月末	18/03末比 増減額
流動負債	8,407	+522
社債及び借入金	3,032	+800
営業債務及びその他の債務	2,832	-174
その他の流動負債	2,542	-103
非流動負債	7,923	-713
社債及び借入金	5,987	-599
退職給付に係る負債	987	-62
その他の非流動負債	948	-51
負債合計	16,331	-191
親会社の所有者に帰属する持 分合計	9,440	+344
非支配持分	848	+56
資本合計	10,289	+401
負債及び資本合計	26,620	+210
有利子負債合計	9,020	+200

- 総資産は、前年同期比210億円増加しました。なお、為替影響を除くと191億の増加となります。
- 期末に向けた在庫形成に加えて、MFP新製品販売在庫の積み増し、米中摩擦・Brexitに備えた部品在庫積み増しなどに伴う、棚卸資産の増加(+377億)が最大の要因です。これらは、政策的に行っているため問題ないと認識しています。
- 有利子負債は、ファイナンス事業拡大に伴い増加しています。
- 営業債務は、季節要因による減少であり、年度末に向けては増加見込みです。
- 資本合計は、利益剰余金の増加によるものです。
- B/Sは、ほぼ想定通りに推移しました。

<連結キャッシュフロー計算書>

(単位: 億円)	FY2017 Apr - Dec	FY2018 Apr - Dec
当期利益	217	550
減価償却費	815	713
[当期利益 + 減価償却費]	[1,033]	[1,263]
その他の営業活動	-630	-897
営業活動によるキャッシュフロー	403	366
有形固定資産の取得および売却	-280	-411
事業の買収	-4	-50
その他の投資活動	-121	404
投資活動によるキャッシュフロー	-406	-58
有利子負債の純増減	476	212
支払配当金	-144	-126
その他の財務活動	-11	10
財務活動によるキャッシュフロー	320	96
換算レートの変動に伴う影響額	33	2
現金及び現金同等物の純増減額	351	407
現金及び現金同等物期末残高	1,615	2,012
フリーキャッシュフロー (営業C/F + 投資C/F)	-3	308
FCEF (Free cash flow excluding finance business)	341	704



* FCEF (Free Cash flow Excluding Finance business) :ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフロー

- 営業キャッシュフローは、前年同期比で当期利益が増加した一方、期末に向けた在庫形成に加えて、MFP新製品販売在庫の積み増しなどに伴い一時的に棚卸資産が増加したため、前年同期比64億円の減少となりました。
- 投資キャッシュフローは、コカ・コーラボトラーズジャパンホールディング株式、リコーロジスティクス株式譲渡によりキャッシュアウトが減少しました。
- ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフローであるFCEFは、704億円の収入となり、前年同期比363億の増加となりました。

外部
環境

- 米中貿易摩擦やEU混乱などによる不透明感
- 事務機市場の需要、競争環境は厳しい
- ICT市場の堅調な拡大

リコーの
取り組み

- 基盤事業で収益性重視を徹底
- オフィスサービス・商用印刷など成長領域を拡大(継続)
→お客様層別、業種業務別提案を地域ごとに最適化して展開
- 貿易摩擦、Brexit、リコーインドへの対応



前回見通しの考え方から変更なし

- 通期見通しの考え方です。

<外部環境>

- 米中貿易摩擦や、BrexitなどによるEU地域の混乱など不透明感が高まっています。
- 事務機市場の需要環境、競争環境は引き続き厳しい状況にあります。
- ただし、ICT市場はWindows10移行などに関する需要が活況であり、堅調な拡大が期待できます。

<リコーグループの取り組み>

- 基盤事業での収益性重視を徹底に加えて、オフィスサービス・商用印刷など成長領域を伸ばしていきたいと考えています。
- 特に産業印刷、産業プロダクツにて影響が少し出ている貿易摩擦などへの対応や、リコーインドの法的プロセス状況などへ対応する必要があります。
なお、リコーインドについては、具体的な内容が分かり次第、開示を行いたいと考えています。
- これまでの見方と大きな変化はなく、前回見通しの考え方から変更はありません。

2018年度 <主要指標>

★印は前回見通しから変更した項目

RICOH
imagine. change.

	FY2018 通期見通し	前年差	
売上高	20,400億円	-1.1%	→ +2.0% (為替影響、事業譲渡等非連結影響分除く)
営業利益	850億円	+2,006億円	
営業利益率	4.2%	-	
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	540億円	+1,893億円	
EPS	74.50円	+261.25円	
ROE	5%以上	-	
年間配当金	20円	+5円	
研究開発投資	1,100億円	-10億円	
★ 設備投資(有形固定資産)	780億円	+57億円	
減価償却費(有形固定資産)	665億円	-19億円	
★ 想定為替レート	1USドル 1ユーロ	109.64円 128.41円	-1.27円 -1.26円
			<Q4想定レート> 1USドル=105.00円 1ユーロ =125.00円

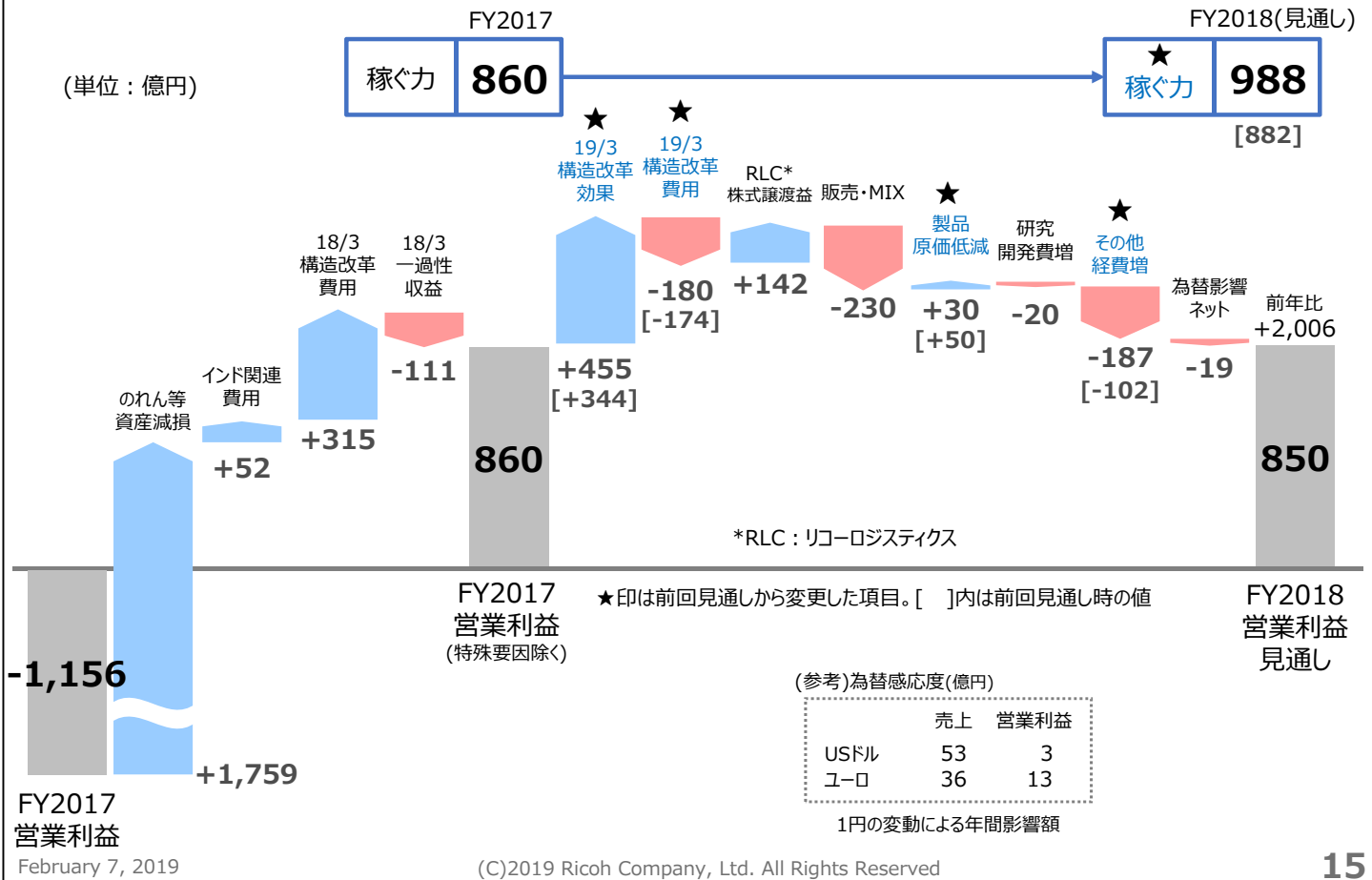
February 7, 2019

(C)2019 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

14

- 2018年度通期見通しの主な指標です。
- 売上高見通しは変更していません。
表面的には1.1%減収のように見えますが、為替影響、株式譲渡による事業非連結化影響分を除くと、2%の増収になります。
- 営業利益は、リコーインドや貿易摩擦、Brexit影響など顕在化していないリスクも踏まえて、見通しを変更していません。
- 為替については、第4四半期想定レートにおいて、ユーロを従来の130円から125円に修正しています。

2018年度見通し <営業利益前年比増減>



- 営業利益の要因別の増減見通しとなります。前回から変更した箇所について「★」をつけています。
- 1つ目は、構造改革効果です。前回見通しではリコーインドなどのリスク費用も効果と一部相殺していましたが、今回は着地が見えた構造改革効果のみ示しています。
- 2つ目は、製品原価低減です。当初見込みから、電子部品などの原価高騰影響を踏まえて、20億引き下げました。
- 3つ目は、その他経費です。第3四半期の経費抑制分15億円を前回見通しから引き下げた上で、リコーインドなどを含むリスク費用として100億円を新たに追加しています。
- 結果として、「稼ぐ力」の見通しは988億円となります。
- オフィスプリンティング、商用印刷の新製品効果を確実に刈り取ることに加え、今伸びているオフィスサービスをしっかりと既存のお客さまに対して採用していただくこと、また、年度末需要をしっかりと刈り取っていくことで「稼ぐ力」の見通しを達成していきたいと思っています。
- 以上で、2018年度第3四半期決算概要の説明を終わります。

Appendix

■ 2018年度 第3四半期累計

※ファイナンス事業：国内、海外で展開するファイナンス事業

① 損益計算書

(単位：億円)

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
売上高	14,894	14,335	1,154
営業利益	791	551	240

② 財政状態計算書

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
資産	26,620	15,612	12,559
ファイナンス事業債権	9,824	-	9,824
負債	16,331	6,992	10,888
有利子負債	9,020	120	9,985
資本合計	10,289	8,620	1,671
ネット有利子負債	7,006	-2,930	9,936

③ キャッシュフロー計算書

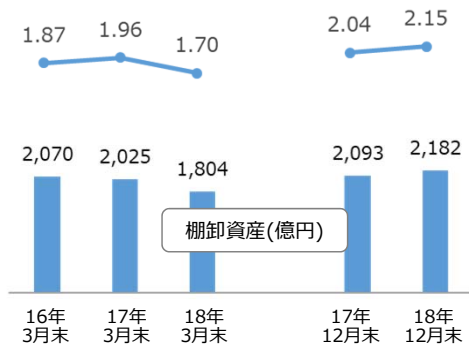
	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
フリーキャッシュフロー	308	704	-396

<経営指標>

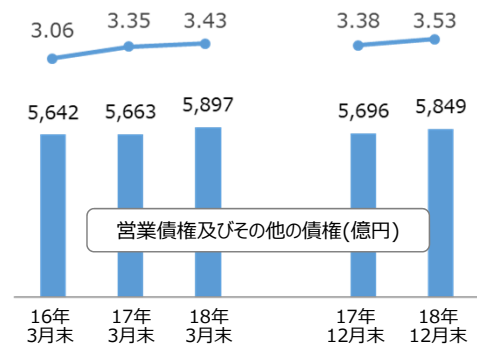
	連結	製品・サービス事業
親会社所有者帰属持分比率	35.5%	55.0%
有利子負債比率(DELシオ)	95.5%	1.4%
総資産回転率	0.75	1.22

参考情報です。一部項目に概算の情報が含まれます。

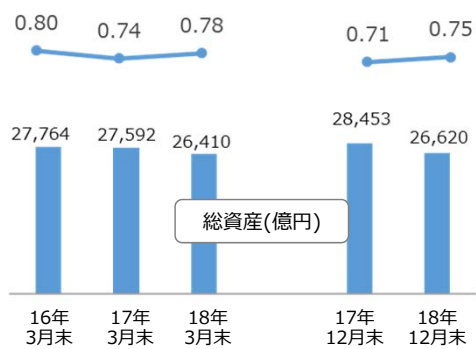
■ 棚卸資産回転期間 (月数)



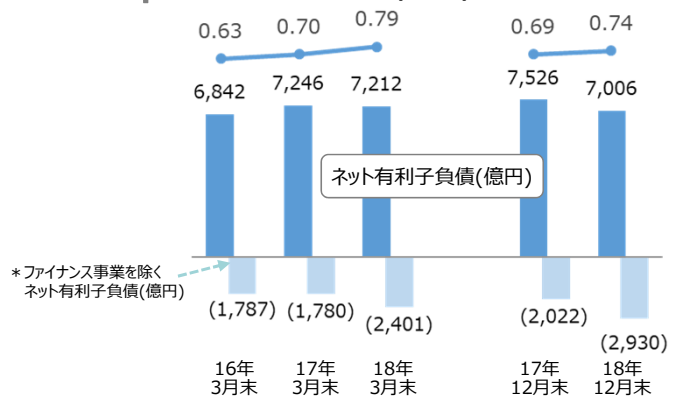
■ 営業債権及びその他の債権回転期間(月数)



■ 総資産回転率 (一ヶ月平均回数)



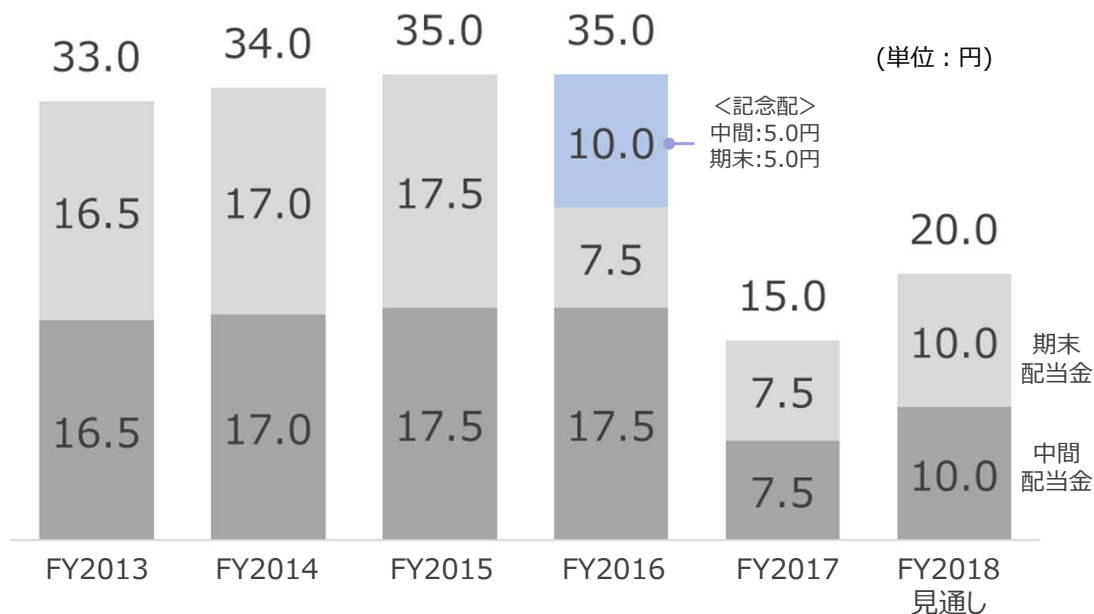
■ ネットD/Eレシオ (倍率)



■ 19次中計 配当方針(公表済)

当社は、企業体質の強化及び新たな事業展開のための内部留保の充実を図るとともに、株主の皆様への利益還元にあたっては、中期的な利益見通しおよび投資計画、キャッシュ・フロー、財務体質などを総合的に勘案したうえで、安定的な配当に努めます。

内部留保資金につきましては、基盤事業の更なる強化と中・長期的視野に立った成長事業分野への重点的な投資に活用してまいります。



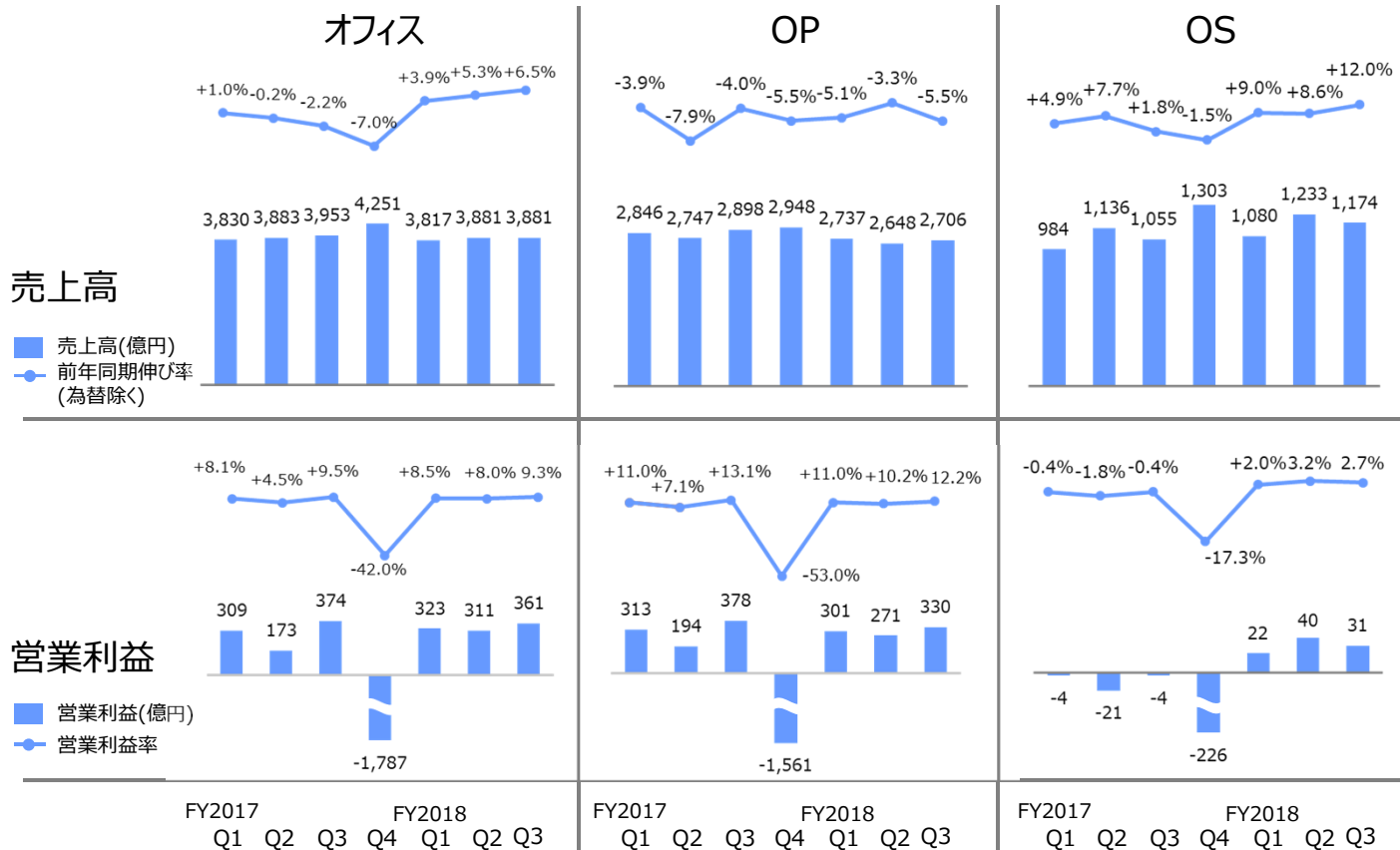
◆従来セグメント

セグメント	分野	製品・サービス
画像 & ソリュー ション	オフィス イメージング	MFP(マルチファンクションプリンター)・複写機・プリンター・印刷機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等
	ネットワーク システム ソリューション	パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア等
	プロダクション プリンティング	カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP、広幅機等の機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
産業		サーマルメディア・光学機器・電装ユニット・半導体・インクジェットヘッド等
その他		デジタルカメラ等

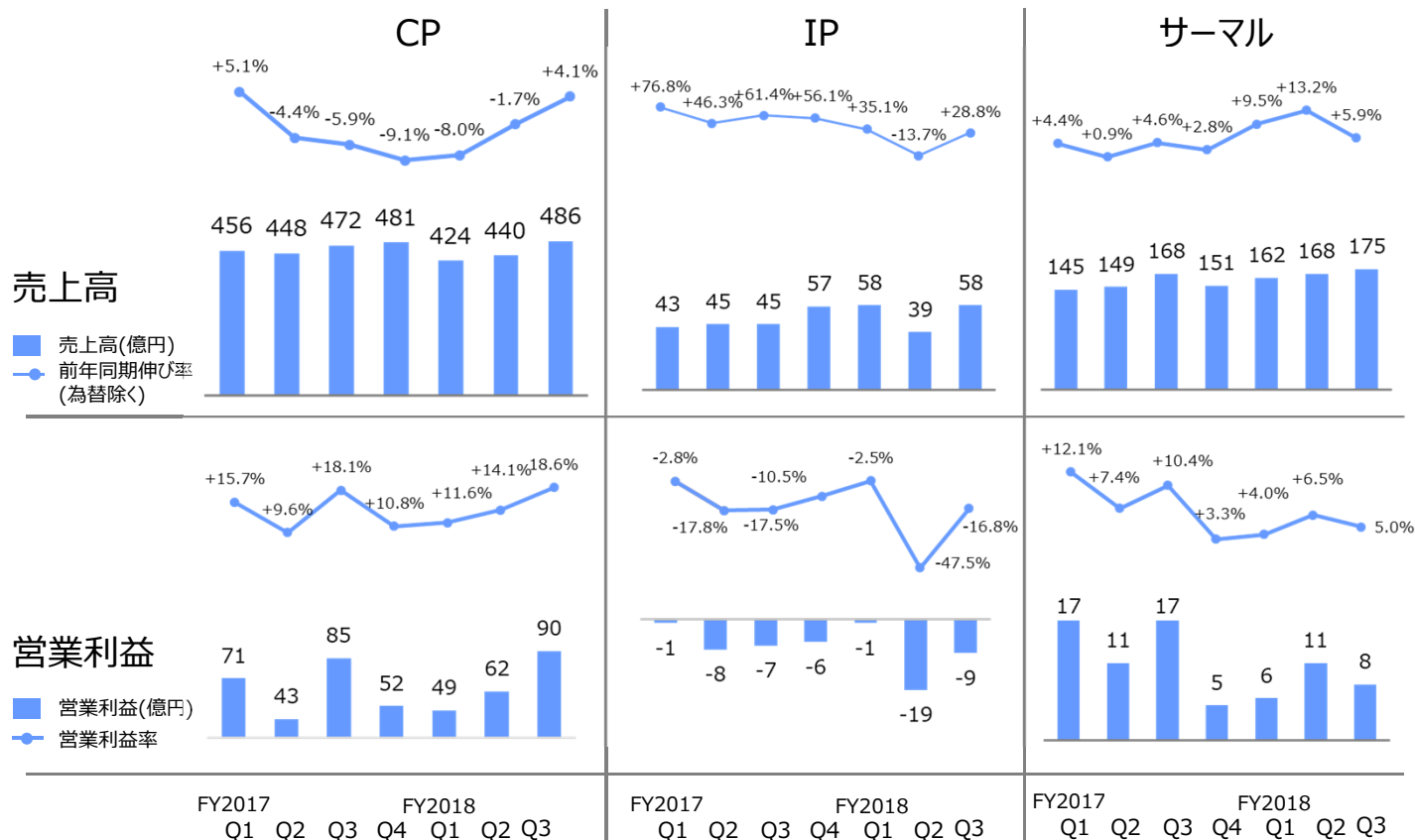
◆新セグメント(2017年度～)

セグメント	事業領域	製品・サービス
オフィスプリンティング		MFP(マルチファンクションプリンター)・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
オフィスサービス		パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等
商用印刷		カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
産業印刷		インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンタ等
サーマル		サーマルメディア等
その他	産業プロダクツ	産業用光学部品/モジュール、電装ユニット、精密機器部品等
	Smart Vision	デジタルカメラ等
	その他	3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

事業セグメント別 四半期推移(1)



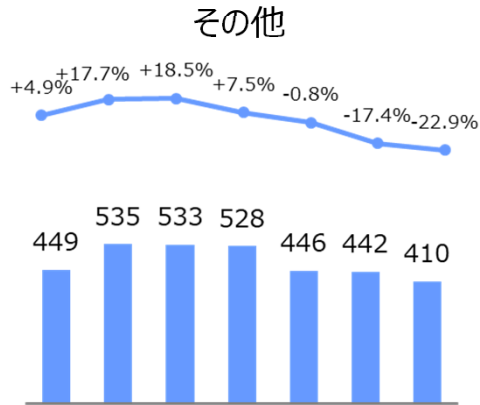
事業セグメント別 四半期推移(2)



事業セグメント別 四半期推移(3)

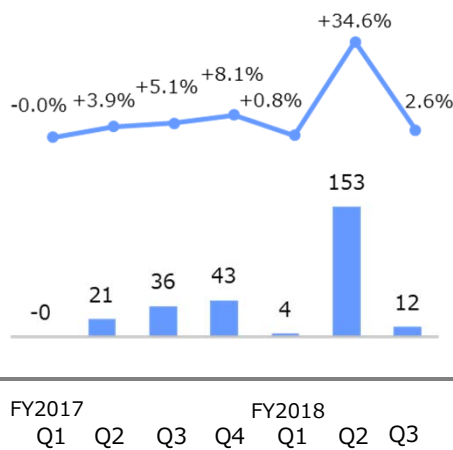
売上高

■ 売上高(億円)
● 前年同期伸び率
(為替除く)

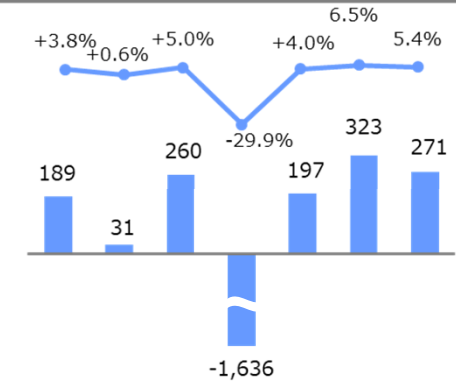
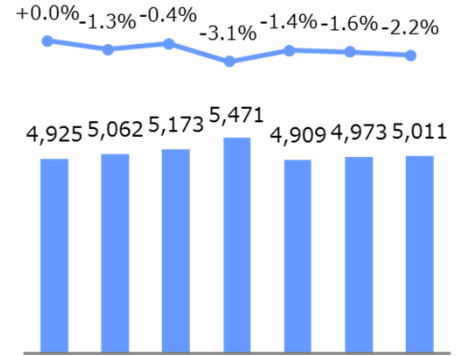


営業利益

■ 営業利益(億円)
● 営業利益率



連結



FY2017 Q1 Q2 Q3 Q4 FY2018 Q1 Q2 Q3

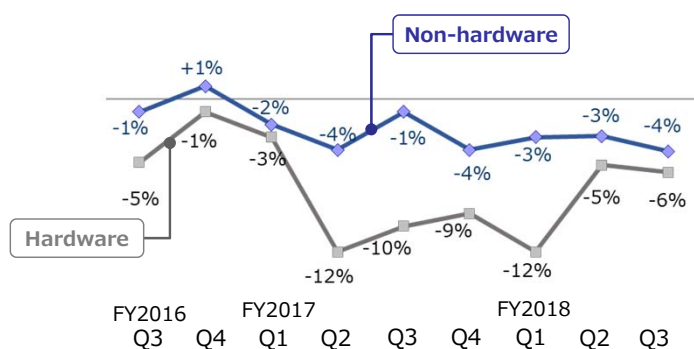
FY2017 Q1 Q2 Q3 Q4 FY2018 Q1 Q2 Q3

MFP・プリンター・CP ノンハード比率 (為替影響含む金額ベース比率)

		FY2016				FY2017				FY2018			FY2016	FY2017			
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP	国内	68%	77%	70%	58%	69%	72%	71%	64%	71%	72%	74%	71%	71%	72%	68%	69%
	海外	59%	55%	57%	55%	56%	55%	56%	53%	58%	55%	56%	57%	56%	57%	56%	55%
	合計	61%	61%	60%	56%	60%	60%	60%	56%	62%	60%	61%	61%	60%	61%	59%	59%
プリンター	国内	90%	88%	89%	84%	90%	89%	88%	84%	90%	87%	88%	89%	89%	88%	88%	87%
	海外	67%	65%	68%	69%	68%	67%	66%	65%	68%	67%	70%	67%	67%	68%	67%	67%
	合計	78%	77%	79%	77%	78%	77%	76%	75%	79%	77%	79%	78%	77%	78%	78%	76%
CP *	国内	57%	56%	56%	46%	61%	66%	70%	62%	61%	65%	64%	56%	66%	63%	53%	65%
	海外	59%	55%	57%	53%	59%	58%	62%	57%	66%	61%	60%	57%	60%	62%	56%	59%
	合計	59%	55%	57%	52%	60%	59%	63%	58%	65%	61%	61%	57%	61%	62%	55%	60%

* カットシート機、連帳機のハードウェア売上高合計(ソリューション売上等は含まず)

MFP・プリンター・CP計 ハード・ノンハード売上高前年同期比伸び率推移 (金額ベース、為替除く)



オフィスプリンティング(MFP・プリンター)、プリンティング(CP) 売上高前年同期伸び率 *金額伸び率

【ハードウェア】		FY2016				FY2017				FY2018			FY2016			FY2017	
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP+プリンター計	国内	-3%	-1%	-4%	+4%	-1%	-5%	+1%	-1%	-9%	-2%	-11%	-3%	-1%	-7%	-0%	-1%
(オフィスプリンティング)	海外	-20%	-19%	-16%	-7%	-4%	-6%	-4%	-7%	-9%	-6%	-10%	-18%	-4%	-8%	-15%	-5%
	(為替除く)	-10%	-3%	-6%	-4%	-5%	-15%	-10%	-9%	-11%	-5%	-8%	-6%	-10%	-8%	-6%	-10%
	合計	-16%	-16%	-14%	-4%	-3%	-6%	-3%	-5%	-9%	-5%	-10%	-15%	-4%	-8%	-12%	-4%
	(為替除く)	-9%	-3%	-6%	-2%	-4%	-13%	-8%	-7%	-11%	-5%	-8%	-6%	-9%	-8%	-5%	-8%
MFP	国内	-3%	-3%	-4%	+4%	-1%	-3%	-1%	-2%	-10%	-5%	-12%	-3%	-2%	-9%	-1%	-2%
	海外	-20%	-19%	-16%	-7%	-4%	-8%	-5%	-8%	-10%	-5%	-8%	-18%	-6%	-8%	-16%	-6%
	(為替除く)	-11%	-4%	-6%	-4%	-6%	-17%	-12%	-10%	-12%	-5%	-6%	-7%	-11%	-8%	-6%	-11%
	合計	-17%	-17%	-14%	-4%	-4%	-7%	-5%	-7%	-10%	-5%	-9%	-16%	-5%	-8%	-13%	-6%
	(為替除く)	-9%	-4%	-6%	-2%	-5%	-14%	-10%	-8%	-11%	-5%	-7%	-6%	-10%	-8%	-5%	-9%
プリンター	国内	-4%	+9%	-5%	+4%	+2%	-12%	+14%	+3%	+1%	+21%	+1%	+0%	+1%	+8%	+2%	+2%
	海外	-12%	-15%	-18%	-8%	+3%	+11%	+14%	+11%	-6%	-10%	-25%	-15%	+10%	-14%	-13%	+10%
	(為替除く)	-1%	+2%	-8%	-5%	+2%	+1%	+6%	+9%	-7%	-10%	-23%	-2%	+3%	-14%	-3%	+5%
	合計	-10%	-9%	-15%	-4%	+3%	+5%	+14%	+8%	-4%	-3%	-19%	-12%	+7%	-9%	-10%	+8%
	(為替除く)	-1%	+4%	-7%	-2%	+2%	-2%	+8%	+7%	-6%	-3%	-17%	-2%	+3%	-9%	-2%	+4%
CP *	国内	+12%	+26%	+31%	+28%	+43%	-8%	-27%	-30%	+7%	+16%	+35%	+23%	-1%	+18%	+25%	-12%
	海外	-8%	-16%	-15%	-2%	+6%	+3%	-10%	-17%	-23%	-11%	+7%	-13%	-1%	-9%	-10%	-6%
	(為替除く)	+3%	-0%	-5%	+2%	+4%	-6%	-16%	-18%	-24%	-10%	+9%	-1%	-6%	-9%	-0%	-10%
	合計	-6%	-12%	-10%	+2%	+9%	+2%	-12%	-19%	-20%	-8%	+10%	-9%	-1%	-7%	-6%	-6%
	(為替除く)	+4%	+2%	-1%	+6%	+7%	-7%	-17%	-19%	-21%	-8%	+11%	+2%	-6%	-6%	+3%	-10%

* カットシート機、連帳機のハードウェア売上高合計の伸び率(ソリューション売上等は含まず)

オフィスプリンティング(MFP・プリンター)、プリンティング(CP) 売上高前年同期伸び率 *金額伸び率

【ノンハード】		FY2016				FY2017				FY2018			FY2016	FY2017	FY2018	FY2016	FY2017
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP + プリンター計	国内	-4%	-2%	+0%	-2%	-1%	-2%	-1%	-1%	-1%	-1%	-2%	-2%	-1%	-1%	-2%	-1%
(オフィスプリンティング)	海外	-14%	-19%	-14%	-2%	-3%	+4%	+4%	-5%	-2%	-5%	-8%	-16%	+1%	-5%	-12%	-0%
	(為替除く)	-4%	-4%	-3%	+1%	-5%	-7%	-3%	-7%	-4%	-5%	-6%	-4%	-5%	-5%	-3%	-5%
	合計	-11%	-13%	-9%	-2%	-2%	+1%	+2%	-4%	-2%	-4%	-6%	-11%	+0%	-4%	-9%	-1%
	(為替除く)	-4%	-3%	-2%	+0%	-4%	-5%	-2%	-5%	-3%	-4%	-5%	-3%	-4%	-4%	-2%	-4%
MFP	国内	-4%	-4%	-3%	-3%	-2%	-3%	-2%	-3%	-1%	-3%	-3%	-3%	-2%	-2%	-3%	-2%
	海外	-13%	-18%	-14%	-2%	-6%	+1%	+3%	-6%	-2%	-5%	-8%	-15%	-1%	-5%	-12%	-2%
	(為替除く)	-3%	-2%	-4%	+1%	-7%	-10%	-4%	-7%	-4%	-4%	-6%	-3%	-7%	-5%	-2%	-7%
	合計	-10%	-14%	-11%	-2%	-4%	-1%	+2%	-5%	-2%	-4%	-6%	-12%	-1%	-4%	-9%	-2%
	(為替除く)	-3%	-3%	-4%	-0%	-6%	-7%	-3%	-6%	-3%	-4%	-5%	-3%	-5%	-4%	-3%	-6%
プリンター	国内	-4%	+3%	+6%	+1%	+2%	-1%	+1%	+1%	+2%	+4%	-1%	+2%	+0%	+1%	+2%	+1%
	海外	-22%	-25%	-9%	-0%	+13%	+23%	+10%	-1%	-4%	-10%	-10%	-19%	+15%	-8%	-14%	+10%
	(為替除く)	-12%	-11%	+2%	+4%	+11%	+11%	+2%	-3%	-6%	-10%	-8%	-8%	+8%	-8%	-5%	+5%
	合計	-12%	-11%	-1%	+0%	+6%	+9%	+5%	+0%	-1%	-3%	-5%	-8%	+7%	-3%	-6%	+5%
	(為替除く)	-8%	-4%	+4%	+2%	+6%	+4%	+1%	-1%	-2%	-3%	-4%	-3%	+4%	-3%	-1%	+2%
CP *	国内	+3%	+7%	+7%	+3%	+14%	+11%	+12%	+11%	+6%	+8%	+5%	+6%	+12%	+6%	+5%	+12%
	海外	-2%	-11%	-3%	+7%	+8%	+12%	+11%	-0%	+1%	+0%	-1%	-5%	+10%	-0%	-2%	+7%
	(為替除く)	+9%	+6%	+8%	+11%	+6%	+1%	+4%	-1%	-1%	+1%	-0%	+8%	+4%	-0%	+9%	+3%
	合計	-2%	-9%	-2%	+7%	+8%	+12%	+11%	+1%	+1%	-1%	-4%	+10%	+1%	-1%	+8%	
	(為替除く)	+8%	+6%	+8%	+10%	+7%	+2%	+5%	+0%	+0%	+1%	+0%	+8%	+5%	+1%	+8%	+4%


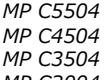


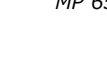





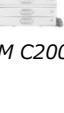











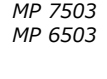


















MFP・プリンター カラー比率 *ハードウェア出荷、金額ベース

		FY2016				FY2017				FY2018			FY2016	FY2017	FY2018	FY2016	FY2017	
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total	
MFP	国内	91%	87%	90%	86%	89%	88%	89%	88%	88%	88%	89%	89%	88%	88%	88%	88%	88%
	海外	66%	63%	67%	69%	66%	66%	68%	68%	69%	68%	70%	65%	67%	69%	66%	67%	
	合計	72%	67%	72%	74%	71%	70%	72%	73%	73%	72%	73%	70%	71%	73%	71%	72%	
プリンター	国内	50%	50%	51%	53%	57%	50%	52%	53%	58%	49%	54%	50%	53%	53%	51%	53%	
	海外	35%	34%	31%	31%	30%	34%	34%	35%	37%	34%	38%	34%	33%	36%	33%	33%	
	合計	39%	38%	36%	39%	36%	38%	39%	41%	42%	38%	43%	38%	37%	41%	38%	38%	
CP	国内	50%	43%	54%	51%	81%	69%	72%	85%	81%	73%	79%	49%	75%	78%	50%	78%	
	海外	75%	73%	78%	76%	76%	73%	80%	75%	75%	76%	76%	75%	77%	76%	76%	76%	
	合計	72%	69%	74%	72%	77%	73%	80%	76%	76%	75%	76%	72%	76%	76%	72%	76%	












期末従業員数 *各期末時点(単位：名)

		FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018		
						Q1	Q2	Q3
日本		36,371	35,779	35,490	33,796	33,962	32,411	32,124
海外	米州	31,766	31,501	30,516	26,995	26,675	26,363	26,140
	欧州・中東・アフリカ	18,525	18,643	17,652	16,680	16,644	16,505	16,352
	中国	12,856	12,897	11,925	10,574	10,248	10,093	10,065
	アジア・パシフィック	10,433	10,541	10,030	9,833	9,169	9,179	9,170
	小計	73,580	73,582	70,123	64,082	62,736	62,139	61,727
合計		109,951	109,361	105,613	97,878	96,698	94,550	93,851

オフィスMFP 主な新製品投入状況

	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
Color MFP			       		 NEW  NEW     
Mono MFP	     		       		
A4 MFP	     	 	 	 	

商用印刷 主な新製品投入状況

		FY2012	FY2013	FY2014 ~ FY2016	FY2017 ~ FY2018
Color Cut Sheet	Color Continuous Form	 <i>InfoPrint5000VP</i>		 <i>Pro VC60000</i>	 <i>Pro VC70000</i> NEW
	Heavy			 <i>Pro C9110</i> <i>Pro C9100</i>	 <i>Pro C9210</i> <i>Pro C9200</i> NEW
	Mid			 <i>Pro C7110S</i> <i>Pro C7100S</i>	 <i>Pro C7210S</i> <i>Pro C7200S</i> NEW
	Light		 <i>Pro C5110S</i> <i>Pro C5100S</i>	 <i>Pro C5210S</i> <i>Pro C5200S</i>	
Color Wide Format Inkjet		 <i>MP CW2200</i>	 <i>Pro L4160</i>		

RICOH
imagine. change.

<https://jp.ricoh.com/IR/>